

2020年11月4日
ヒューリック株式会社
(コード番号 3003 東証第一部)

各 位

墨田区 錦糸土木事務所跡地の貸付けに係る 公募型プロポーザル の選定事業者に決定

PPP

ヒューリック株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：吉留 学）は、墨田区が実施した「錦糸土木事務所跡地の貸付けに係る公募型プロポーザル」において、選定事業者として決定されましたのでお知らせします。



横十間川より望む（計画段階のイメージであり、今後の協議により変更の可能性があります）

本事業は墨田区の所有地を民間事業者が定期借地し、民間提案施設を建設・運営する PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）事業です。交通アクセスの良さ等、錦糸町の地域特性を最大限に活用して、墨田区が推進する「産業振興を通したまちづくり」に寄与する新たな産業振興拠点を整備します。

施設の1階～3階には、国内外から注目を集める株式会社アストロスケールホールディングス（本社：東京都墨田区、以下「アストロスケール」）※を核テナントとして誘致し、同社の新たな本社・製造拠点となります。4階～7階にはオフィスを整備し、多彩な企業が入居するオフィスを中心とした施設となります。

また錦糸公園や横十間川など、自然環境を有す周辺環境に恵まれた立地特性を活かし、人々が気軽に集える機能を併設することで、人と産業の交流を促し、まちの賑わいを創出します。

今後、墨田区と協議の上、契約を締結し、錦糸町地域の魅力向上に寄与する事業運営を目指していきます。当社は、PPP手法を用いた開発を成長戦略の一つと位置づけており、今後も積極的に展開していきます。

墨田区長からのメッセージ

本区では、産業・観光分野から、持続可能な社会の実現に向けて、社会課題の解決を目指す企業の集積と連携の促進を図ることとしています。

本施設の核となる、株式会社アストロスケールホールディングスは、大きな課題である宇宙デブリの除去事業を手掛け、世界的にも高い評価を受けている先進企業であり、この連携が、産業観光施策の推進に向け、大きな弾みとなることを強く期待しています。

また、この施設を拠点に、選定事業者であるヒューリック株式会社と協力し、産業振興を通じた賑わいのあるまちづくりや、将来を担う子どもたちの人材育成など、“すみだ”の未来につながる新たな創出の場を実現します。



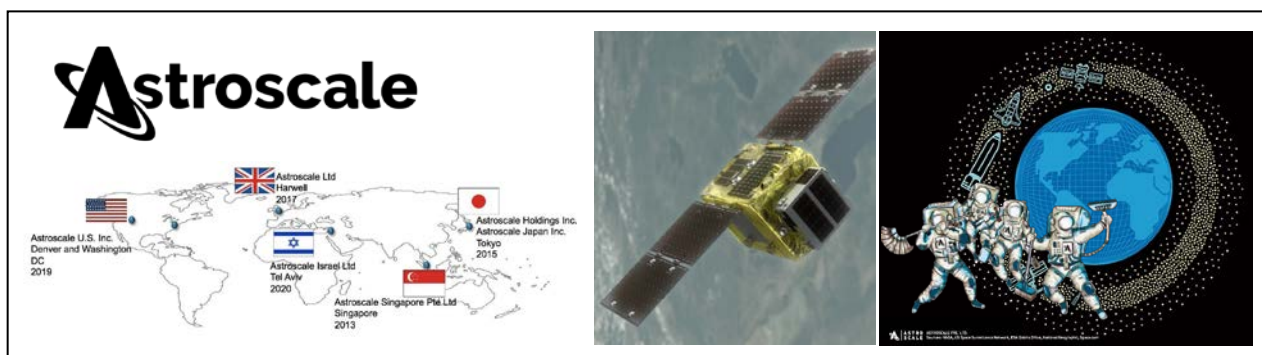
墨田区長 山本 亨

※ アストロスケール

世界的な課題であるスペースデブリ（宇宙ゴミ）の除去事業を行う先進企業

2013年創業、墨田区に本社・製造拠点を構え、世界5か国で事業展開し世界が注目している
＜アストロスケールへの出資について＞

当社はアストロスケールの事業内容、理念に共感すると共に、同社事業の将来性を鑑み、両社の関係強化を企図し、今般同社に出資致しました。



1. 建物概要（予定）

所在地：東京都墨田区錦糸四丁目17番3号

敷地面積：約2,280㎡（公簿及び実測）

延床面積：約7,100㎡

階数：地上7階

2. コンソーシアム

応募事業者：ヒューリック株式会社

中核テナント：株式会社アストロスケールホールディングス

設計・監理者：株式会社佐藤総合計画

施工者：五洋建設株式会社



地図

3. 今後のスケジュール（予定）

2021年1月 一般定期借地権設定契約書の締結、開発着手（既存施設の解体、新築工事）

2022年12月 竣工

2023年 供用開始

（参考）

墨田区 <https://www.city.sumida.lg.jp/wadai/spacedebris.html>

株式会社アストロスケールホールディングス <https://astroscale.com/>

本件に関するお問い合わせ窓口

ヒューリック株式会社 広報・IR部 担当：山田

TEL 03-5623-8102 FAX 03-5623-8123